

おうちアートのじかん

身近な素材を使って、子どもが思い思いにイメージを広げ、
つくったもので遊ぶ時間となりますように

かしゃかしゃ・きらきら・つるつる

アルミ箔の感触ややぶいて、にぎって、まるめて、ぎゅっと
つぶして遊びます。形造ると自立するほどの強度にもなるの
で、つなぎ合わせて立体物が出現するかもしれません。



(1) ざいりょう

・アルミはく

===おうちにありましたら===

- ・油性ペン（アルミ箔に描けます）
- ・牛乳パックなどの厚紙や
ペットボトルキャップなど
（アルミ箔を巻いてみても・・・）
- ・毛糸やリボン、輪ゴム
- ・セロハンテープ



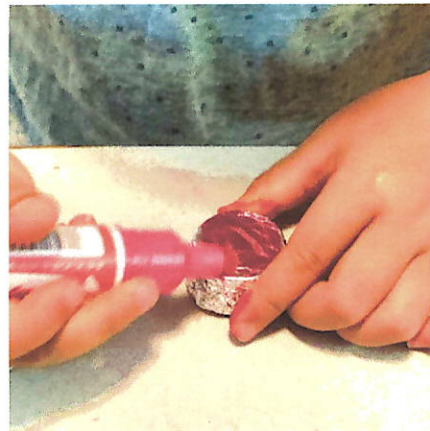
(2) つくりかた

①アルミ箔を出して、ちぎったり、丸めたり、固めたりすることができることを伝えます。

(これまで作ったものやペットボトルキャップ、厚紙に形を描いて切り抜いたものなどに巻くのも面白いです。)

②素材に触れて感触の違いを感じ、アルミ箔をぎゅぎゅっとにぎって形造ったり、ペンの蓋などを使ってとんとん叩いてつるつるにしたりします。

③油性ペンを使って色を付けると、好きな色のキラキラにもなります。



(3) あそび

輪ゴムをつけてブレスレットやイヤリングを作ったり、そこから宝石箱を作ったり、食べ物に見立てて、ごっこあそびに使ったり、新たな遊びやゲーム性のある遊びに展開していくこともあるかもしれません。



*ポイント

作ったものをセロハンテープをぐるぐる巻きにすると、また質感がつるつるに変化して強度も増します。